

### <1ページ目からのつづき>

この時期には隣接地で緑化フェアが開催されますし、翌年にはG7関係閣僚会合開催の可能性もあるなど国内外から観光客のみならず多くの来訪者が見込まれる中で、伊達の歴史、文化に触れることのできる拠点である博物館が使用できないことは観光戦略として痛手でありませぬ。一方、このことで、本市の施策を進める過程において、各局の連携がうまく取れていないケースがあることを露呈してしまいました。しかし、幸いにも、緑化フェア期間中は宮城県美術館のスペースをお借りして収蔵品のレプリカなどを展示できるようになりましたが、残念ながらその後の約1年半については、未だ展示スペースを確保できておりませぬ。早急に他局とも連携し、情報を共有する中で、博物館閉館中も他の市有施設の活用も含めて、伊達文化に触れられる環境整備に取り組むべきと思いますが、御当局のお考えを伺います。

**答 文化環境局長** ご指摘のあった博物館はこれまで仙台市の魅力を発信する拠点であり、誘客における大変な目玉であったことは、まさにその通りであります。長期の休館の影響は少なく無いものとの認識を持っております。せっかく仙台の町に来られた方々に伊達文化に触れていただくことができないのは、やはり不満も残りますし、リピーターにも繋がりにくく、今回策定を進めている戦略の趣旨からも外れてまいります。今回の件は、仙台市全体としても観光戦略、交流人口拡大のみならず、その税収の柱でもあるとの大きな観点から、各局で取り組んでいる施設や事業に横串を刺してみるといふ姿勢が十分ではなかったと受け止めており、この点については反省すべきことと認識しております。今後は、殊に博物館に関しては収蔵品の展示方法や扱い方といった専門性の部分もありますので、しっかりと教育委員会など関係部局とも十分連携しながら、知恵を絞ってまいります。

令和4年1月21日 経済環境委員会

### アーバンスポーツを楽しめる施設の整備促進を

**問** 東京オリンピックにおいて、日本人選手の皆さんがスケートボード等の競技で大活躍をされたことから、新たにこれらのスポーツに取り組まれている方やこれから挑戦してみたいと考えておられる方も多いと伺っております。本市においては、スケートボード施設を榴ヶ岡公園や新田東総合運動場(ここはBMXにも活用可能)に整備しておりますが、この意識の高まりを踏まえると、さらなる施設整備も必要と考えます。しかし、これまでの本市スポーツ推進計画では新たな施設整備には消極的でありましたし、現在策定中の新計画(中間案)においても施設整備について明確な記載はありません。私は今後、スケートボードをはじめこれらアーバンスポーツを楽しめる施設を新設する、あるいは老朽化で既存施設を大規模改修する際には、このような機能を加えて整備し直すといった取組を推進すべきと思いますが、文化観光局長のお考えを伺います。

**答 文化観光局長** 本市が所管する数多くのスポーツ施設は、ご指摘のように、一斉に老朽化という大きな問題に直面しており、現在、全市的な公共マネジメントシステムの中で大規模修繕も含めて改修計画に取り組んでおります。今後、スポーツ施設の大規模修繕などの際には、そこに新しい機能を付加できないのかといった視点を持ちながら、可能な施設修繕等をしっかりと進めてまいります。



令和4年2月21日

### 県民会館跡地活用をはじめ定禅寺通エリアの活性化を

**問** 市長も施政方針で述べておられるように、県民会館のある場所は、定禅寺通エリア、さらには都心全体のまちづくりにとって大変重要であります。この県民会館移転は令和10年頃、そして実際の活用となると、今から10年後ぐらいになると思います。とはいえ、コロナ禍により定禅寺通エリアは非常に大きなダメージを受け、空き店舗も増えており、大変厳しい状況にあります。これを踏まえると、このエリアの活性化は待ったなしだと思えます。

<3ページ目へつづく>